

きこえとことば通信

立川市立第七小学校 校長 島村 雄次郎 立川市立第八小学校 校長 藏重 佳治
 ことばの教室 TEL/FAX 042-527-3627(直通) きこえとことばの教室 TEL/FAX 042-536-9664(直通)

寒い毎日ですが、子どもたちはとても元気な様子で通級しています。

今回は、11月17日(月)に行った、七小・八小の合同保護者講演会について報告します。講師の先生には、発達の土台となる基礎的な5つの感覚についてのお話や、生活面や学習面でのつまずきを視覚(見る力)という観点からお話いただきました。一部ですが内容を紹介します。

令和7年11月17日(月) 合同保護者講演会

「学習面や生活面のつまずきは、視覚(見る力)が原因かもしれない! ~Let's ビジントレーニング~

講師: 丸 節子 先生(公認心理師・ビジントレーニングインストラクターPRO)

視覚(ビジョン)とは?

発達の土台となる「5つの感覚」(視覚・固有受容覚・前庭覚・触覚・聴覚)のうちの一つ。

学習や生活の中で視覚が最も使われていること、学校でも家でも、短い時間でトレーニングができることから、視覚からのアプローチが効果的と言われている。

なぜビジョンが機能しにくくなったのか?

ビジョンが影響しなくなった理由のひとつに、今の子どもの実態が挙げられる。

- ・外で遊ぶ機会がなかなかない。
- ・スマホ、タブレット、ゲームなどの画面を見ていることが多い。



⇒眼球を大きく広く動かす機会が減り、ビジョンの発達に影響を及ぼしている。

視覚を使って情報を入力し、出力するまでの過程

眼球を動かして入力した情報を脳で処理し、体で反応するまでが視覚(ビジョン)の役割

①眼球運動(入力)

②視空間認知(情報処理)

③目と体のチームワーク(出力)

目を動かして、対象物として捉え、映像として取り込む。

色や形、大きさ、奥行き、速さなど映像の内容を認識する。

認識やイメージにもとづいた、脳や体の反応。

大人はほとんど、【③目と体のチームワーク】にあたる「出力」された体の反応に注目している。まず、【①眼球運動】と【②視空間認知】を整えていくことに着目する必要がある。

例えば縄跳びの場合…

縄を目で追う

縄が回ることを予測する

縄を跳ぶ

【①眼球運動】

【②視空間認知】

【③目と体のチームワーク】



となる。

そのため縄跳びが苦手な子については、縄を跳ぶこと以前に、「縄を目で追うことにつまずきがあるのかもしれない。」と意識を向けることが重要である。

①眼球運動（入力）

視覚の情報を得るために、眼球を動かす力のこと。対象を目で追う力や、瞬時に視線を動かす力などがある。この力が弱いと、黒板の文字を最後まで読んだり、縄跳びの縄をしっかりと見たりすることに苦手さを感じることもある。

☆眼球運動の力を高めるトレーニング☆

対象物を目で追うトレーニング



シールが先端に貼ってある割りばしを、左右上下斜めなどに動かし、シールを目で見え追いかけるというビジョントレーニングです。

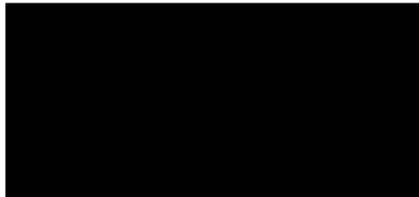
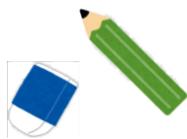
お気に入りのシールで作ってもいいですね！

②視空間認知（情報処理）

視空間認知とは、色や形を認識する、対象と背景を区別する、空間的な位置を把握する力のこと。視空間認知が弱いと、ひらがな、漢字、アルファベットを覚えられない、文字の形が崩れる、探し物が見つからない、ものをよくなす、ぬり絵で枠からはみ出たり、隙間だらけになったりする、といった影響がある。

☆視空間認知の力を高めるトレーニング☆

点つなぎ



点を通ってお手本と同じ図を描く課題です。

「どの点と、どの点を通ることで、この図が作られているか」を考えることが、視空間認知の力を高めます。

③目と体のチームワーク（出力）

脳からの指令に従って体を動かす力や、自分の体を認識するボディイメージのこと。この力が弱いと字がマスからはみ出る、ダンス等が手本通りできない、球技や縄跳びが苦手、はさみがうまく使えない、ものによくぶつかる、といった影響がある。

☆目と体のチームワークを高めるトレーニング☆

お手玉キャッチ



相手が投げたお手玉を紙コップでキャッチします。お手玉をよく見てその落下点に紙コップを合わせることで、「見て」「動く」という目と体のチームワークです。



他にも、トランプのスピードや、キャッチボール、また料理のお手伝いや洗濯物を畳むことも目と手のトレーニングになります。ぜひ、楽しみながら、チャレンジしてみてください！

Let's ビジョントレーニング!!

保護者の方や教員からの感想（紙面の都合上、一部編集しています）

- 視覚のことだけでなく、身体を使ったトレーニングを知ることができて良かったです。根本のところからの仕組みをもっと勉強してみたいと思いました。できるところから取り入れてみようと思います。
- どうしても結果を見てしまいがちでしたが今日の講演を聞いてその前にやることのあるのだと勉強になりました。子どもとできそうなことがたくさんあったので、家でもやってみたいと思います。
- 本日はとても貴重なお話を聞かせていただきました。すぐに家でも楽しく取り入れられそうなこともたくさんあり、やってみたいなと思いました。